

### 3.5 精密工学会春季大会国際シンポジウムの案内

2013 年度精密工学会春季大会国際シンポジウム

#### “International Symposium on Application of Precision Engineering to Support Next Generation Astronomical Telescopes”

開催日 平成 25 年 3 月 14 日(木)

主催：精密工学会

企画：中部大学生産技術開発センター

協賛：宇宙航空研究開発機構，日本天文学会，X線結像光学研究会，日本機械学会，応用物理学会

現在，口径数十 m の次世代超大型光学望遠鏡 E-ELT・TMT・GMT やX線天文衛星 ASTRO-H の開発が国際協力で行われています。その中では精密工学から見て興味深い技術が使われています。このシンポジウムでは，天体望遠鏡の開発動向，大型反射鏡(軸外し非球面部分鏡の集合鏡)を製作するための加工技術・計測技術等について最新の話題をお聞きます。日本の産業界は，以前は国内企業との，現在は東アジアの国々と熾烈な競争を行い，消耗戦が続いています。技術流出も大きな問題です。そのような日常を離れて，参加者が共通の話題に対し利害を超えて話合える分野が天文学です。また，X線望遠鏡用反射鏡の実物展示ほか関係資料の展示も計画しています。

開催日時：平成 25 年 3 月 14 日(木)午前 9 時 20 分より

会 場：東京工業大学大岡山キャンパス西 5 号館 2 階 W521 講義室(東京都目黒区大岡山 2-12-1)

使用言語：英語

参加費：無料

プログラム：

[Chair：栗木 久光 (愛媛大学)]

1. 9:20～ 9:30 “X-ray Telescope and Precision Engineering”  
名古屋大学 山下 廣順
2. 9:30～10:10 “The ASTRO-H X-ray Observatory”  
宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 高橋 忠幸
3. 10:10～10:50 “Next-Generation Extremely Large Telescopes with Segmented Off-Axis Mirrors”  
英国 ジーコ社 Richard FREEMAN
4. 10:50～11:20 “Development of Thin Glass Shells for the Wide Field X-Ray Telescope”  
伊国 ブレラ天文台 Giovanni PARESCHI

11:20～11:30 休 憩

[Chair：小川 秀樹 (イネイブル株)]

5. 11:30～12:00 “Development of a Metrology Workstation for Full Aperture and Sub-Aperture Stitching Measurements”  
英国 ロンドン大学(UCL) Christopher W. KING
6. 12:00～12:30 “Precision Freeform Measurement and New Technology of UA3P”  
パナソニック プロダクションテクノロジー(株) 久保 圭司

12:30～13:30 昼食休憩

[Chair : 竹内 芳美 (中部大学)]

7. 13:30~14:00 “Quick Shape Measurement of Large Area by Computer Generated Hologram”  
京都大学大学院理学研究科 木野 勝
8. 14:00~14:30 “Advanced Ion Beam Finishing Technology for High End Optics”  
独国 Leibniz Institute of Surface Modification Axel SCHINDLER
9. 14:30~15:00 “Corrective Finishing Processes for X-Ray Telescopes after ASTRO-H”  
中部大学生産技術開発センター Anthony BEAUCAMP
10. 15:00~15:05 “Closing Remarks”  
中部大学 難波 義治

15:10~16:10 名刺交換会 (上記に関するポスターを展示します。日本語を含め、お好きな言語で交流を深めて下さい。なお、会場は 17 時まで使用できます。)

参加申込 : <http://production.isc.chubu.ac.jp/cgi-bin/regist.cgi> より参加登録をお願いします。

シンポジウム資料集 : この国際シンポジウムの資料集は他の 3 件のテーマ(日本語)のものと合本で、精密工学会の正会員・賛助会員・学生会員が 5,000 円(税込)、非会員が 6,000 円(税込)で、西 9 号館 2 階の総合受付で販売しています。

補足の情報 : 当日の午後 4 時 30 分より、同キャンパス内、西 9 号館 2 階デジタル多目的ホールで、東京工業大学地球惑星科学専攻の井田茂教授による「銀河系に充満する地球型惑星、そして系外生命の可能性」と題する特別講演が企画されています。こちらの行事は参加費・参加登録は不要です。